

福祉人材センター × 介護福祉士会

2024  
10月  
No. 39



# ふくし・かいご通信

発行：社会福祉法人北海道社会福祉協議会  
北海道福祉人材センター ☎011-272-6662



北海道福祉人材センター  
HPリンク

北海道福祉人材センターでは、一般社団法人北海道介護福祉士会の協力を得て、福祉・介護に関する基礎知識や日常に役立つ情報を定期的に発行しています。

## 今月のテーマ

### 私のかいごストーリー

一般社団法人北海道介護福祉士会 空知支部 岩村 学 氏

北海道介護福祉士会 理事 空知支部 支部長

介護老人保健施設ゆあみーる 居宅介護支援事業所 介護支援専門員



#### ◆エピソード1「はじまり」 ～北海道労災特別介護施設 ケアプラザ岩見沢 ～

私が介護の仕事を目指したきっかけは、皮肉にも大学受験の失敗でした。

子どもの頃は小学校教諭になりたかったのですが、うまくいきませんでした。当時父親から、私の性格的に高齢者介護も合うのではないかとアドバイスがあり、養成校に入学しました。団塊ジュニアの世代ですから、当時は専門学校の入試でも2倍以上の倍率があったのを記憶しています。

平成28年度までは、介護福祉士の養成校を卒業すると同時に国家資格が取得できました。卒業後は実家を離れ、岩見沢の施設に入職しました。

入職先は、道内に一カ所、全国にも数カ所しかない、「一般財団法人労災サポートセンター 北海道労災特別介護施設 ケアプラザ岩見沢」という、労働災害によって重度身体障がい者になられた方の入所施設です。労災の施設という性質から、入居者のほとんどが男性であり、男同士の会話ができ楽しく仕事を行っていました。脊髄損傷や頸髄損傷の方が大多数を占め、空知は炭鉱で栄えた土地柄から、じん肺で在宅酸素を使用している方も多数入居されていました。脊損・頸損の方が多かったことから、当時では珍しく「床走行式移動リフト」(右写真)を各フロアに複数台用意し、車椅子移乗時に活用しておりました。

6年目頃からは介護実習の受け入れを担当し、実習生の指導や評価に携わったのが縁となり、「養成校の教員にならないか」とお誘いを受けました。元々、小学校教諭になりたかったことから、養成校の教員に関心があったため、ご紹介をいただいて8年勤めた施設から転職することになりました。



画像引用

<https://www.ngt-k.com/L7-6.html>



## ◆エピソード2「介護職から教職へ」 ～学校法人吉田学園 専門学校北海道福祉・保育大学校～

二つ目の職場は、「学校法人吉田学園 専門学校北海道福祉・保育大学校」です。介護福祉士養成の専任教員として、担当した科目は、生活支援技術（介護技術）、介護過程、介護の基本、介護総合演習（介護実習指導）等を担いました。最初の頃は、高校を卒業して実家を離れて暮らす生徒の対応に追われました。社会人を経て再度勉強される方も多く、年上の教え子もたくさんいます。教育の場で外国人留学生と接することができたのは、大きな財産だと感じています。また、介護現場ではほとんど経験しなかった様々な書類作成、学校運営、実習施設や非常勤講師とのやりとり、学生募集活動等、社会人として、人として成長させていただいたと感謝しています。

しかしながら昨今、教師の労働時間や業務量の多さがニュースになることがありますが、私立の専門学校の教員も同様の課題があると感じ、やりがいでだけでは続けられないと考え、14年勤めた職場を退職いたしました。

## ◆エピソード3「新たな業務にチャレンジ」 ～医療法人萌佑会 介護老人保健施設ゆあみーる～

三つ目の職場は現在勤めている「医療法人萌佑会 介護老人保健施設ゆあみーる」です。岩見沢脳神経外科が主体の施設で、病院の評判が良かったことや実習生がお世話になった際に印象が良かったこと、偶然にも知り合いが働いていたことから紹介していただき、転職できました。

基本理念には、「ぬくもりと信頼」を目指し、きめ細やかな医療・福祉・介護サービスの提供に最善を尽くすことを掲げており、脳外科・デイケア・老健・訪問看護・訪問リハ・居宅（ケアマネジャー）が連携した対応により、病院・施設・在宅が一体となって支援できるのが強みだと感じています。

入職当初はデイケア課の介護職員として、久しぶりの介護現場で楽しく働くことができました。デイケア課では私の入職前から、「インカム」を活用しており、フロアのどこにいても連絡ができたり、利用者の情報共有ができたりして、数年前の老健大会で取り組みを発表したように記憶しております。



画像引用：<https://buddycom.net/old-case/case25>

40代半ばでデイケア課の仕事を行った最初の一か月の苦労は、毎日利用者が変わり、しかも30名以上利用されるので（週に何度か利用される方もいらっしゃいますが）、なかなか顔と名前が一致させられなかったのを覚えています。顔と名前的一致だけでなく、送迎のために自宅も覚えなければならず、その日によって送迎ルートも変わることから、土日に関の車で利用者宅を確認しに行き、地図アプリに登録し、一所懸命に覚えました。もしかしたら不審者（車）と思われたことがあったかもしれません。

デイケア業務を一人前？に行き、半年が経った10月に、急に居宅介護支援事業所へ異動となり、ケアマネジャーになりました。居宅の利用者が想定以上に増えて減算になる可能性が高まり、急遽決まった人事でした。入職時の約束として、デイケア課を1年経験後に異動することになっていたのですが、デイケア課としても、私自身も対応が大変だった出来事でした。担当利用者の通所サービス計画の引継ぎ、準備していたレクリエーションの引継ぎ、異動後もしばらくは何かしらの確認を受けた記憶があります。また、ケアマネジャーとして働くのは初めてであることから、ケアプランの作成だけではなく様々な書類を作成する必要があることを知りました。市役所への届出や主治医との連携、利用者との契約等、インタビュー（初回面談）だけでケアプランを作成する大変さと必要な情報を引き出すコミュニケーション力を今も学び続けています。



画像引用：医療法人萌佑会 HP

介護福祉士として日々利用者と関わる際には、コミュニケーションや観察の中で小さな変化・普段との違いに気づける力が必要だと思えます。ケアマネジャーは、少なれば月に一度しか訪問しないので、短時間の面談の中で変化に気づかなければならない大変な仕事だと感じています。また、本人や家族の求めに対応できる知識、他の専門職に繋げる力が求められています。

### 読者へのメッセージ

福祉の仕事は、利用者の「生活」に密接に関わり、寄り添うことのできる素晴らしい仕事です。時には人生の最期にも関わります。人口減少により、どの分野の仕事でも担い手が不足していますが、今後 20 年は高齢者の人口が増え、介護人材が非常に不足すると言われています。私の転職は、同じ介護の業界であっても、障がい者、教育、高齢者と違う分野に飛び込んでいきました。これらの経験があるからこそ、他職種との連携の必要性を肌で理解できたように感じます。また、どの分野でもコミュニケーションの基本は同じだと思えます。皆様と今後、どこかでお会いできる日が来ることを、楽しみにしています。

#### 【施設の紹介】 医療法人萌佑会 介護老人保健施設ゆあみーる

◎開設年月日 平成 17 年 4 月 1 日

◎ゆあみーる基本理念

「ぬくもりと信頼」を目指し患者さまと利用者さまと同じ目線で、患者さまと利用者さまの知る権利・選ぶ権利を重視しながら、きめの細やかな医療・福祉・介護サービスの提供に最善を尽くします。また、自己の能力をより向上させ、地域の医療・福祉の更なる発展に努力いたします。

◎ホームページ：<https://www.iwamizawanouge.com/yuamiru-top>



### 一般社団法人北海道介護福祉士会

介護福祉士の職業倫理の向上、介護に関する知識技術・経験を深めて資質向上を図り、北海道の福祉の推進に寄与している団体です。 ★ 新入会員募集中 ★

TEL&FAX 011-222-5200



ホームページ  
はコチラ



入会のご案内  
はコチラ

ご感想入力フォーム



「ふくし・かいご通信」をお読みいただきありがとうございます。  
皆さまからのご感想をお待ちしております！！

北海道福祉人材センターでは、福祉職場への就職に関する相談を随時受付けております。お気軽にお問合せください。

TEL 011-272-6662

発行：北海道福祉人材センター

